

大崎が11連勝で早々とプレーオフ進出決める

～第37回日本ハンドボールリーグ・第11週～

第37回日本ハンドボールリーグ・第11週は11月17、18日に埼玉などで男子4試合が行われ、首位の大崎電気が11連勝でプレーオフ進出を確定したほかトヨタ車体と琉球コラソンが勝利を握り、湧永製薬は豊田合成と引き分けた。

埼玉での大崎－大同特殊鋼は、東長濱らの活躍で前半9分7－3と先行した大崎が、その後も棚原、武田らで応戦する大同に対し、クイックスタートでの得点や豊田の巧打などで勢いを加速、18－10と8点差をつけて折り返した。後半も手堅いディフェスが光る大崎が優位をキープ、8分には23－11と大きく水をあげた。大同も野村、下村らで反撃し、25分過ぎには5点差まで追いつけたが、大崎は森のポストシュートなどでこれ以上の追撃を許さず、29－23と危なげなく逃げ切った。

岐阜での合成－湧永は、合成が今村の連打で前半24分7－6とリードを奪い、この後もG K藤堂の好セーブで湧永に得点を許さず9－6と先行して前半を終えた。後半に入り、湧永は11分過ぎに樋口の速攻や東江のサイドシュート、名嘉の連続得点で14－12と形勢を逆転。一方の合成はタイムアウトを取り、野田のサイドシュートなどで同点とすると、その後は再び混戦模様になり、26分過ぎに16－14とリードした湧永だったが、終盤に退場者を出すなどで引き離すことができず、合成が今村の同点打で17－17の引き分けに持ち込んだ。

山梨のトヨタ紡織九州－琉球は、上位生き残りをかけた両者の気迫が火花を散らし、息詰まる大接戦となった。前半は紡織が村上秀、藤山らで加点すれば、琉球も水野裕紀、村山らの活躍で応戦し、15－15の同点で折り返した。後半も一進一退の攻防が続き、23分過ぎに石黒、鈴木との連続退場でピンチを迎えた紡織が必死のディフェンスで琉球の攻撃を耐え忍んだ。しかし、28分に琉球・水野裕紀が両チーム最多となる8点目のゴールを決めて30－29と1点リード。紡織最後の攻撃を抑えた琉球が貴重な1勝をものにした。

宮城でのトヨタ自動車東日本－車体は、ここまで2位の車体が石戸のカットインやポストシュート、東日本のパスミスに乗じた速攻などで着実に加点して一方的な展開に持ち込み、前半で20－6と大量リードを奪った。後半に入り東日本は上野のロングシュートや桑名のサイドシュートなどで5連取し、本来の攻撃力を発揮するとともに高い位置からのディフェンスを仕掛けて懸命に戦った。試合は地力に勝る車体が余裕あふれる戦いぶりで順当勝ちしたが、東日本も後半のスコアは16－16と健闘、G K関口の好セーブが光った一戦だった。

次週は富山などで男子8試合が行われ、プレーオフ圏内の4位以下でしのぎを削る琉球、紡織、大同らの戦いぶりに注目が集まる。



④プレーオフ進出を決めた大崎電気・猪妻
⑤4位に再浮上した琉球コラソン・水野裕紀

第12週の日程

11月23日(金)	富山	氷見市ふれあいスポーツセンター(JR氷見線氷見駅徒歩30分)	14:30～(男)	トヨタ自動車東日本 × トヨタ紡織九州
			16:30～(男)	北陸電力 × トヨタ車体
11月24日(土)	福井	北陸電力福井体育館フレア(えちぜん鉄道観音町駅徒歩5分)	14:00～(男)	北陸電力 × 湧永製薬
			13:00～(男)	琉球コラソン × 大崎電気
11月25日(日)	沖縄	浦添市民体育館(琉球バス「浅野浦」下車徒歩1分)	15:00～(男)	大同特殊鋼 × 豊田合成
			13:00～(男)	トヨタ車体 × トヨタ紡織九州
11月25日(日)	沖縄	浦添市民体育館(琉球バス「浅野浦」下車徒歩1分)	14:00～(男)	豊田合成 × 大崎電気
			16:00～(男)	琉球コラソン × 大同特殊鋼

◆ 11月17日(土) 男子
埼玉・富士見市立市民総合体育館

大崎電気	29 (18-10)	大同特殊鋼	23 (11-13)
11勝0分0敗		3勝1分6敗	
K 浦和	田中	K	
2/2 小澤	原	5/14	1/1
8/9 豊田	野村	2/5	2/2
1/4 宮崎	末松	1/4	
7/11 東長濱	浦田	0/0	
1/1 永島	渡久川	0/1	
0/3 小室	地引	0/1	
4/6 森	武川	4/10	
0/4 小夏	岸川	2/2	
0/0 内山	久保	K	
0/1 猪妻	加藤	2/2	
3/4 石川	加山	1/1	
1/3 石川	東	K	
<0/3> K 吉田	村下	3/6	
0/0 時村			
2/4 信太			

◆ 11月17日(土) 男子
岐阜・ヒマラヤアリーナ (岐阜アリーナ)

豊田合成	17 (9-6)	湧永製菓	17 (8-11)
2勝3分6敗		7勝1分3敗	
0/0 榎原	志水	K <1/2>	
1/1 0/1 原	谷村	2/5	
1/1 3/5 野田	坂本	1/2	
0/0 黒木	成田	0/1	
1/3 大橋	東江	2/5	1/1
0/2 桶谷	佐藤	1/4	
0/0 湯脇	名嘉	2/4	
2/8 中島	樋口	2/7	2/3
0/1 3/7 長江	仁平	0/0	
0/0 加藤	今井	1/5	
<1/3> K 藤村	松家	K <0/1>	
5/12 今村	古村	0/1	
1/2 中村	村浦	3/3	
0/1 芳藤	仲名	0/0	
<0/1> K 藤堂			

◆ 11月18日(日) 男子
宮城・フラップ大郷2 1

トヨタ車体	36 (20-6)	トヨタ自動車	22 (16-16)
10勝0分1敗		東日本	1勝0分9敗
<0/2> K 木下	永瀬	K <0/1>	
1/2 笠原	郷古	2/2	1/1
7/8 石戸	遠山	2/3	
1/5 高智	河内	0/0	
0/2 横地	齊藤	0/0	
4/11 藤本	吉田	5/13	
3/4 藤田	佐藤	0/0	
0/0 高木	関口	K	
5/5 木切	桑名	1/1	
2/6 津屋	佐藤	3/3	
4/5 富田	崎前	1/8	1/1
1/1 光増	上野	4/11	2/2
2/3 鶴谷			
<0/2> K 坪根			
1/1 5/6 渡部			
K 甲斐			

0/0	29/52	6(FPP)4	20/46	3/3
シュート阻止率				
0.500	12/24	浦和	田中	0/0 0.000
0.273	3/11	吉田	久保	2/10 0.200
			東	10/31 0.323
0.429	15/35	(GK)	12/41	0.293
審判 (大野・山本)			観客	993人

2/3	15/41	5(FPP)5	14/37	3/4
シュート阻止率				
0.000	0/0	藤田	志水	14/29 0.483
0.517	15/29	藤堂	松村	0/0 0.000
0.517	15/29	(GK)	14/29	0.483
審判 (多田・市丸)			観客	1029人

1/1	35/58	7(FPP)4	18/41	4/4
シュート阻止率				
0.250	3/12	木下	永瀬	2/6 0.333
0.286	2/7	坪根	関口	15/46 0.326
0.636	7/11	甲斐		
0.400	12/30	(GK)	17/52	0.327
審判 (小川・内記)			観客	723人

◆ 11月18日(日) 男子
山梨・甲州市塩山体育館

琉球	30 (15-15)	トヨタ紡織	29 (15-14)
4勝1分5敗		九州	3勝2分5敗
6/11 村山	松野	K <2/2>	
0/2 4/10 東長濱	中島	6/11	
0/0 水野	西端	2/3	
0/0 小橋	田	0/0	
0/0 積	松信	1/2	
3/3 榎本	村上	4/8	
K 内田	吳相	3/6	
2/2 名嘉	村上	0/0	
3/6 内山	海道	1/1	
4/4 連	栗崎	0/0	
<1/2> K 石田	柳野	0/0	
8/11 水野	紀	K	
	藤本	0/0	
	鈴木	6/8	
	藤山	3/5	1/2
	石黒	2/2	

男子個人ランキング 第11週終了現在

- 得点王
- 1 東長濱秀作 (琉球コロン) 68 点 (10試合)
 - 2 村山 裕次 (琉球コロン) 61 点 (10試合)
 - 3 中島晋太郎 (豊田合成) 60 点 (11試合)
 - 4 渡部 仁 (トヨタ車体) 57 点 (11試合)
 - 5 東長濱秀希 (大崎電気) 56 点 (11試合)
 - 5 上野 承太 (トヨタ自動車) 56 点 (10試合)
 - 7 鈴木 済 (トヨタ紡織九州) 54 点 (10試合)
 - 7 赤塚 孝治 (北陸電力) 54 点 (10試合)
 - 9 新 建二 (湧永製菓) 52 点 (10試合)
 - 10 富田 恭介 (トヨタ車体) 51 点 (11試合)
 - 11 宮崎 大輔 (大崎電気) 50 点 (11試合)
 - 8 中島晋太郎 (豊田合成) 60点/109射0.550
 - 9 武田 享 (大同特殊鋼) 45点/84射0.536
 - 10 村山 裕次 (琉球コロン) 61点/116射0.526

- 7mスロー得点
- 1 東長濱秀希 (大崎電気) 15 点 (11試合)
 - 2 野村 喜亮 (大同特殊鋼) 14 点 (10試合)
 - 3 樋口 睦 (湧永製菓) 13 点 (11試合)
 - 3 東長濱秀作 (琉球コロン) 13 点 (10試合)
 - 5 渡部 仁 (トヨタ車体) 12 点 (11試合)
 - 5 赤塚 孝治 (北陸電力) 12 点 (10試合)
 - 7 野田 祐希 (豊田合成) 9 点 (11試合)
 - 8 崎前 健治 (トヨタ自動車) 8 点 (10試合)
 - 8 藤山 岳士 (トヨタ紡織九州) 8 点 (10試合)
 - 10 柳 匠郎 (トヨタ紡織九州) 7 点 (10試合)
- フィールド得点
- 1 村山 裕次 (琉球コロン) 61 点 (10試合)
 - 2 中島晋太郎 (豊田合成) 60 点 (11試合)
 - 3 東長濱秀作 (琉球コロン) 55 点 (10試合)
 - 4 鈴木 済 (トヨタ紡織九州) 53 点 (10試合)
 - 5 新 建二 (湧永製菓) 52 点 (10試合)
 - 6 富田 恭介 (トヨタ車体) 51 点 (11試合)
 - 6 上野 承太 (トヨタ自動車) 51 点 (10試合)
 - 8 宮崎 大輔 (大崎電気) 50 点 (11試合)
 - 9 豊田 賢治 (大崎電気) 48 点 (11試合)
 - 10 渡部 仁 (トヨタ車体) 45 点 (11試合)
 - 10 中島 嘉之 (トヨタ紡織九州) 45 点 (10試合)
 - 10 武田 享 (大同特殊鋼) 45 点 (10試合)
 - 10 今村 彰伸 (豊田合成) 45 点 (11試合)

- シュート阻止率 (フィールドシュートを受けた数が、9位以内のGKが対象)
- 1 甲斐 昭人 (トヨタ車体) 113本/267射0.423
 - 2 浦和 克行 (大崎電気) 136本/326射0.417
 - 3 藤堂 聖二 (豊田合成) 89本/240射0.371
 - 4 志水 孝行 (湧永製菓) 120本/344射0.349
 - 5 石田 孝一 (琉球コロン) 122本/361射0.338
 - 6 久保 侑生 (大同特殊鋼) 82本/245射0.335
 - 7 松野 雅崇 (トヨタ紡織九州) 82本/259射0.317
 - 8 関口 勝志 (トヨタ自動車) 149本/489射0.305
 - 9 有江 啓 (北陸電力) 57本/201射0.284

- 7mスロー阻止率 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)
- 1 志水 孝行 (湧永製菓) 8本/19射0.421
 - 2 久保 侑生 (大同特殊鋼) 5本/12射0.417
 - 3 廣瀬 騎優 (北陸電力) 6本/17射0.353
 - 4 関口 勝志 (トヨタ自動車) 5本/17射0.294
 - 5 松野 雅崇 (トヨタ紡織九州) 3本/11射0.273
 - 6 吉田 耕平 (大崎電気) 3本/12射0.250
 - 6 木下 国大 (トヨタ車体) 3本/12射0.250
 - 8 内田 武志 (琉球コロン) 4本/18射0.222



得点王レースをリードする琉球コロン・東長濱

第 37 回 日本ハンドボールリーグ成績表

第11週第2日終了 11月18日

順位	男子	大崎電気	トヨタ車体	湧永製薬	琉球コラソン	トヨタ紡織九州	大同特殊鋼	豊田合成	北陸電力	トヨタ自動車東日本	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	大崎電気	○	39 ○	30 30 ○ ○	34 ○	34 ○	29 29 ○ ○	38 ○	38 33 ○ ○	41 ○	11	11	0	0	22	375	279	96
2	トヨタ車体	●	31 ●	29 ○	29 27 ○ ○	33 ○	36 ○	37 30 ○ ○	37 ○	45 36 ○ ○	11	10	0	1	20	370	292	78
3	湧永製薬	●	23 27 ● ●	26 ●	25 ○	33 ○	32 29 ○ ○	30 17 ○ △	26 ○	43 ○	11	7	1	3	15	313	281	32
4	琉球コラソン	●	19 ●	25 26 ● ●	25 ●	31 30 ○ ○	20 ○	20 △	25 ●	37 ○	10	4	1	5	9	258	265	-7
5	トヨタ紡織九州	●	29 ●	27 ●	28 ●	29 29 ● ●	21 △	27 27 △ ○	32 ○	38 ○	10	3	2	5	8	287	279	8
6	大同特殊鋼	●	26 23 ● ●	24 ●	27 27 ● ●	19 ●	21 △	24 ●	28 ○	41 ○	10	3	1	6	7	265	263	2
7	豊田合成	●	30 ●	30 27 ● ●	20 17 ● △	20 △	27 21 △ ●	24 ●	30 ○	26 ○	11	2	3	6	7	272	303	-31
8	北陸電力	●	24 26 ● ●	27 ●	22 ●	33 ○	28 ●	21 ●	24 ●	30 27 ● ○	10	2	0	8	4	262	306	-44
9	トヨタ自動車東日本	●	21 ●	19 22 ● ●	26 ●	18 ●	21 ●	22 ●	24 ●	32 25 ○ ●	10	1	0	9	2	230	364	-134

順位	女子	オムロン	北國銀行	広島メイプルレッズ*	ソニーセミコンダクタ	三重ハイオレットアイリス	HC名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	オムロン	○	22 22 ○ ○	30 ○	19 ○	33 ○	33 32 ○ ○	7	7	0	0	14	191	113	78
2	北國銀行	●	18 16 ● ●	32 ○	26 23 ○ ○	36 ○	33 ○	7	5	0	2	10	184	126	58
3	広島メイプルレッズ*	●	18 ●	24 ●	30 27 ○ ○	38 32 ○ ○	29 ○	7	5	0	2	10	198	158	40
4	ソニーセミコンダクタ	●	15 ●	25 17 ● ●	26 22 ● ●	25 ○	29 ○	7	2	0	5	4	159	158	1
5	三重ハイオレットアイリス	●	16 ●	7 ●	17 17 ● ●	16 ●	23 20 ○ ○	7	2	0	5	4	116	194	-78
6	HC名古屋	●	16 14 ● ●	9 ●	14 ●	17 ●	16 14 ● ●	7	0	0	7	0	100	199	-99

※この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1. 対戦間勝点 2. 対戦間得失点差 3. 総得失点差 4. 総得点 の多い順で順位付けしています。